



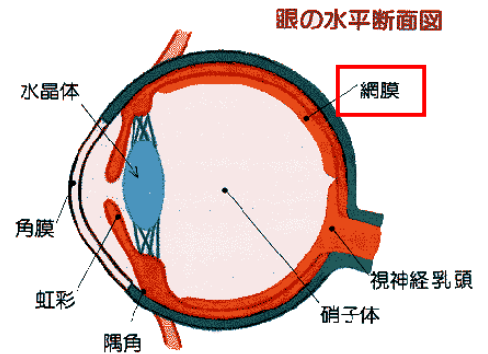
めめ 糖尿病性網膜症

糖尿病にかかってから眼科受診されたことはありますか？

なぜ、眼科受診が必要なのでしょう？

それは長期にわたる高血糖の結果、網膜の毛細血管が障害され出血や血管瘤等の障害がでてきてしまうためです。

その程度や範囲が徐々に拡大することで網膜症は進行していきやがて失明に至ることがあります。定期的に受診することにより早期発見ができ、失明する危険を回避することができます。



このように見えたら要注意！



【受診の目安】

糖尿病網膜症は大きく分けて単純網膜症、増殖前網膜症、増殖網膜症の3期に分けられ、病期により受診の目安は変わってきます。



病期	眼科検査間隔
網膜症なし	6～12 カ月
単純網膜症	3～6 カ月
増殖前網膜症	1～2 カ月
増殖網膜症	2週間～1 カ月



網膜症の有病率は糖尿病になってからの期間が長くなればなるほど高くなり、20年を超えると80%以上になると言われています。そして、網膜症が重症化し失明に至る例はここ最近では年間3000人とされています。症状がないからと言って受診しないのではなく定期的に眼科を受診し眼を守っていきましょう。